



みんなで考えよう プロジェクト



誰もが住み慣れた場所で、
安心して暮らし続けることができる。
そんな地域をつくるため、大町市内で暮らす
さまざまなみなさんをつなぎ、考え、
そして共に地域を動かすプロジェクトです。

誰もが住み慣れた場所で、
安心して暮らし続けることができる。
そんな地域をつくるため、
大町市内で暮らすさまざまなみなさんと
つながり、考え、
そして共に地域を動かすプロジェクトです。

2025.1.22

アイスブレイク



「自己紹介」と「正夢妄想」

- ① 氏名
- ② 住んでいるところ
- ③ 参加しようと思った理由など
(新規参加者の方)

- ① 宝くじで1億円当たったら何をしますか
- ② 戸棚からヘソクリが2万円出てきたら何に使いますか
- ③ 朝起きるとどこかの市長になっていたとしたら、
まず実現したい政策は？
- ④ 1年間どこで何をしても生活費を出すと言われたら、
どこで暮らしたいですか。

前回のまとめ（感想）



発見！

- ・ 運転手さんが親切
- ・ 1乗車200円（乗継券を利用すれば200円で行きたいところに行ける）
- ・ フリー乗車区間はありがたいシステム ・ ステップがあって昇降しやすい
- ・ バスを利用したことがない人がたくさんいた
- ・ 最寄のバス停の場所を知っている人が少なかった
- ・ 八坂コースは地域振興バスと共にバス路線が充実している

ふれあい号
について

- ・ 普段見ている風景をいつもと違う形で味わえた
- ・ 普段行けないところに行けた（初めて通る道や普段歩くことのない集落を知ることができた）
- ・ バスハイクで乗車体験できたのでバスに乗ってみようと思えた（バスに乗ることに抵抗を感じなくなった）
- ・ 不便さを楽しめた（時間を気にせず乗れることができるならよい）

バスハイク
について

前回のまとめ（感想）



モヤモヤ

- ・土、日、祝日が運休
- ・運行便数が少ないので日常的な移動に活用は難しい
- ・乗り継ぎについて
 - 待ち時間が4時間あった／乗り継ぎたいバスの出発時刻が2分後（バスの到着が遅れると乗れない）
- ・どこ行きのバスなのか一目でわかりにくい（どのバスに乗ればいいのか戸惑った）
- ・バス停が分かりにくい
- ・自宅からバス停が遠い人は、歩行が難しくなると市民バスは利用ができなくなると感じた
- ・ステップが出てくるが2段目の段差が急であった
- ・バス停に設置されている案内の内容が情報不足、案内方法が不親切と感じた
 - （主要箇所へのおおよその所要時間、乗換情報の表示がほしい。バス停が対向車線側にある場合はどのようにするのか分からない）
- ・バスの車内にも、利用案内の掲示（コースや乗り降りの方法など）がほしい
- ・バスの時刻表の字が小さく見方が難しい

前回のまとめ（つなぐ）



利便性

- ・ 段差の2段目の改善（よりバリアフリーへ）
- ・ 乗換ナビの開発
- ・ 時刻表、路線図、バス停の案内表示の改善
- ・ 待合所に日影が欲しい
- ・ バス車内の案内掲示の改善
（コース、支払い方法の表示）
- ・ バスの車体に行先を分かりやすく表示
- ・ 定期券や高齢者向けのパスポートを作る

- ・ サークルや自治会の活動にバスの利用を取りれる
- ・ バスを活用したイベントの開催
- ・ バスの利用方法グランプリ
- ・ 70歳を超えたら3回に1回は車の運転をやめて「ふれあいバスのある生活」運動
- ・ バスの活用方法の紹介、活用している人の紹介
- ・ 免許返納者にバスの乗車券の配布にあわせて体験会を企画
- ・ バス乗車の付き添いボランティアやコンシェルジュ、マイスター制度

利用促進

発想の転換

- ・ バスに乗ることが、知らない人と知り合う場になれば素敵
- ・ 不便を悪いことと考えず、豊かなこととして捉え、生活を考える（今の便数で充分）

地域で暮らす
1人の住民として
参加しましょう

気軽に話をしましょう！

否定はせず
共感の気持ちを持
って話に耳を傾け
ましょう



対話の時間は
みんなのもの
1人で話続けない
ようにしましょう

そのひと言が
地域を動かす
何かにつながります
遠慮せず
話しましょう

ワーク ①

提言(ていげん)を作成しましょう

※提言：考え・意見をみんなの前に示すこと

利便性の向上について

ふれあいバスの
構造や機能的な
改善の提言

利用促進について

知名度の向上、
イメージアップのための
企画など

ゆるBASE ALPおっさんの会・Team ALP

代表 向井さんの活動紹介



イベントの開催に 向けた移動支援



移動支援勉強会

イベントの送迎



みんなで 考えようプロジェクト



現在 準備中





みんなであれ考えよう
プロジェクト

ワーク ②

お金がかからず
身体不自由でも移動に困らない方法について

- ・可能・不可能 問わず たくさんのアイデアを出してください

次回開催日程



候補日

3月13日(木)

3月21日(金)

3月14日(金)

3月24日(月)

3月17日(月)

3月25日(火)

3月18日(火)

3月27日(木)

決定!!

開催時間 : 13時30分～15時30分